

第七十五回帝國議會
衆議院

鑛業法中改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第三回

付託議案
鑛業法中改正法律案(政府提出)
(第七十二號)
砂鑛法中改正法律案(政府提出)
(第七十三號)

會議

昭和十五年二月二十八日(水曜日)午後二時
十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 櫻井兵五郎君
理事澤田 利吉君 理事中井川 浩君
理事松尾 三藏君 理事篠原 義政君
理事依光 好秋君 理事川俣 清音君

山本 厚三君 手代木隆吉君
岡野 龍一君 內藤 正剛君
小柳 牧衛君 森下 國雄君
長野 長廣君 匹田 銳吉君
井阪 豐光君 木暮武太夫君
久山 知之君 石井德久次君
原口初太郎君 東條 貞君
松尾 孝之君 瀧澤 七郎君
加藤 鏡造君 朴 春 琴君
小池 四郎君 長谷 長次君
坂本宗太郎君 岩瀬 亮君

出席國務大臣左ノ如シ

農工大臣 藤原銀次郎君
出席政府委員左ノ如シ

農工政務次官 加藤鏡五郎君
農工參與官 喜多壯一郎君
農工省鑛產局長 小金 義昭君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案(政府提出)
砂鑛法中改正法律案(政府提出)

○櫻井委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス、手代木隆
吉君、一寸手代木君ニ申上ゲマスガ、大臣

ハ今貴族院ノ豫算委員會ニ出テ居ラレマス
ノデ、大臣ニ對スル質疑ヲ留保セラレマス
テ、ドウゾ……

○手代木委員 承知致シマシタ、昨日匹田
君ノ質疑ノ時ニ私席ヲ外シマシタノデ、如
何ナルコトヲ質疑サレタカ一寸分リマセ
ス、場合ニ依リマス聊カ重複スルヤウ
ナコトガアルカモ知レマセヌ、其ノ點ハ豫
メ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ノ第一
ニ御尋致シタイト思ヒマスコトハ、是ハ山
本君カラノ質疑ニ對スル答辯ノ中ニモ、幾
分ハ含マレテ居ルヤウデアリマスケレドモ、
マダ確然トシテ居ラナイヤウナ感じガ致
ス、デアリマス、ソレハ偶然デアリカ知レ
マセヌガ、偶、此ノ事變ノ最中ニ此ノ法律ノ改
正ヲスル以上、恐ラク此ノ事變關係ノ色々
ナ問題モヤハリ考慮セラレテ此ノ改正ガ行
ハレテ居ルモノダラウト考ヘルノデアリマ
ス、ソレハ所謂生産擴充ノ立場カラ見マシ
テ、此ノ法律ノ改正ガ其ノ生産擴充ト云フ
コトニドレ程力ヲ致サレノデアリカ、生
産擴充ノ前提トシテハ所謂物動計畫ト云フ
モノガ伴フト思フノデアリマス、ヤハリ一
ツノ法律ヲ改正致シマスルノハ、國家ト
シテ有ユル點カラ之ヲ檢討シテ法律ノ制定
ヲスベキモノデアルト思ヒマス、隨テ此ノ
鑛業法ヲ改正スル上ニ於テハ、所謂物動計
畫ニ照シ、我國ノ將來ノサウ云ツタコトモ
ヤハリ一ツノ對象トシテ、即チ生産擴充ガ
斯ウ云フ點ニ於テ行ハレ得ル、此ノ點ヲ運
用スレバ斯ウ云フコトニナルト云フヤウナ

所ガ、此ノ改正法ノ中ノ何處カニ儼然トシ
テ現ハレルコトナラバ誠ニ結構ダト思ヒマ
スガ、若シ此處ニドレト云ツテハツキリソ
レガ現ハレテ居ラヌト云フナラバ、此ノ改
正ノ是レノ點ガ大體ソレヲ狙ツテ居ル
ノダトカ云フコトガアルデアリマセウカラ、
サウ云フ點ニ付テノ御意見ヲ御伺致シタイ
ト思ヒマス

シテ居リマスルケレドモ、之ニ依ツテ鑛物
ノ増産ヲ期スルト云フヤウナコトハ考ヘテ
居ラナイノデアリマス、然ラバ是ハ時局カ
ラ見テ何等ノ關係ガナイカト申シマス、
必ズシモサウデハナイ、相當此ノ法律ノ改
正ニ依リマシテ鑛業ノ開發ヲ綜合的ニ促進
スルト云フ意味ガ多分ニアルノデゴザイマ
ス、試掘權制度ノ改正ノ如キモ、間接的ニ
ハ四年間ニ早ク試掘ヲシテシマハナイト、
重ネテ其ノ地域ニ付テ試掘權ヲ取ルコトハ
困難デアルト云フヤウナコトハ、勢ヒ鑛業權
者ヲ驅ツテ試掘ニ邁進セシムルコトナリマ
ス、ソレカラ又次ニ計畫ヲ立テテ鑛業ヲ開
發セシムル方ノ立場カラ言ヒマス、之ニ依
ツテ諸般ノ基本的資料ガ大體明ニナル、斯
ウ云フノデアリマス、ソレカラ又手續ヲ數
箇所簡單ニ致シテ居リマス、是ハサナキダニ
官廳ノ事務處理ガ遅イト云フヤウナ非難モ
ゴザイマス、是等ヲ官民協力シテ、例ヘバ
六十日ト期限ガ切ツテアルノヲ、今日ノ交
通其ノ他ノ狀況カラ見テ三十日內ニ打切ツ
テ差支ナイト云フヤウナコトカ、或ハ相
續ノ外ニ死亡ニ因ル共同鑛業權者ノ脱退ト
云フヤウナコトモハツキリシテ置クトカ、
或ハ共同鑛業權者ノ場合ニ於キマシテ、其
ノ代表者ノ取扱ノ問題ト云フヤウナコトヲ
一々細カク申上ゲルト相當アルノデアリマ
スガ、斯ウ云フヤウナ事柄モ含メマシテ、
今回鑛業法改正調查委員會ノ議モ經マシテ
提出シタ次第デアリマス

○小金政府委員 提案ニナリマシタ此ノ鑛
業法中改正法律案竝ニ砂鑛法中改正法律案
ノ兩法案ヲ今改正スル以上ハ、是ト時局ト
ノ關係ヲ能ク睨合セテアルカ、殊ニ生産擴
充計畫ノ方ニドレ程織込マレテ居ルノカ、
物資動員計畫ノ中ニドウ云フ事項ト睨合セ
テアルカト云フヤウナ御質問デアリマス
ガ、此ノ兩法案ノ改正ニ付キマシテハ、昨日
山本サシノ御質問ニ御答申上ゲマシタ通
リ、鑛業法改正調查委員會ニ於キマシテ十
數回ノ審議ヲ重ネテ御答申ガアリマシタ、
其ノ御答申ヲ骨子トシテ法文化シタモノデ
アリマス、勿論現在及ビ將來ノ時局ニ對シ
テ斯ク改正シタ方ガ、行政上モ望マシイト
云フ立場カラ改正案ガ出來上ツタノデアリ
マス、的確ニ此ノ條項ガ生産擴充計畫ト
睨合セテアル、此ノ條項ガ物資動員計畫ノ
一部ト睨合セテアルト云フコトハ、是ハハ
ツキリ致シテ居リマセヌ、其ノ一例ヲ申シ
マス、例ヘバ試掘權制度ヲ從來ノヤウニ、
殆ド無期限ニシテアツタノヲ今回四年ニ打
切ルト云フコトガドレダケ鑛物ノ開發ノ爲
ニ役ニ立ツカト云フコトハ、相當期待ハ致

○手代木委員 サウシマス、今ノ御話ヲ

伺ヒマシテモ、間接ニ何カ増産ニナル點ガアルカノ如キ御説明デアリマス、今ノ三十三條ノ二ヲ削除シタコトニ付テ昨日ノ御話デハソレガ大分増産ノ上ニ影響アルカノ如キ御話デアツタヤウニ私ハ伺ツタノデアリマスガ、今ノ御話ニ依リマスト間接ニソレガ増産ニ役立ツコトニナルドラウト云フヤウナコトデ、ドウモ此ノ法律ヲ改正スルノガ、即チ此ノ時局ト睨合シタ上ニ於テ頗ル遺憾ナ點ガ多イト思フノデアリマス、何カモウ少シ直接増産計畫ノ上ニ役立ツ——手續ヲ簡易ニスルトカ何トカ云フコトハ、是ハ全ク間接ノコトデ、手續バカリ幾ラ簡易ニシタ所ガ、從來ト同ジヤウナ官廳ノ態度デ居ルナラバ、三十日位違ツタカラト云ツテ、三十日ダケ早クナルカドウカ、是モ疑問デアリマシテ、サウ云フモノハ殆ド改正シタニシタ所ガ、餘リ大シタ期待ヲ掛ケルベキモノデモナイト考ヘラレルノデスガ、何カモウ少シ本當ニ我國ノ所謂鑛物資源ノ開發ノ上ニ、而モ非常ニ日本トシテハ是ハ遅レテ居リ、而シテ又資源ガ非常ニ豊富ニアルカラ、ソレト考ヘ合シタ場合ニ、モウ少シサウ云フ點ニ力ヲ入レルベキデアラウト思フノデアリマス、今ノ御話ハ間接的ノコトデアルカノヤウデスガ、果シテ直接ニ役立ツモノハ何モナイノデアリマスカ、甚ダ失禮デアリマスガ、重ネテ其ノ點ヲ伺ヒタイ

トカ探鑛トカ云フコトヲ十分ニシテ貰フヤウニ仕向ケルコトモ、是亦極メテ不十分デアリマス、ソコデ試掘權ト云フヤウナ所有權ト全然懸離レタ鑛業權利ヲ設定致シマシテ、其ノ權利ヲ與ヘルト同時ニ、試掘スル、或ハ探鑛スルト云フ、謂ハバ一種ノ義務付ケラレタヤウナ權利ニ試掘權ヲハツキリサセル、從來ノヤウナ立場デ置キマスルト、試掘權ヲ一度獲得致シマスルト、殆ド試掘ノ義務ガナイヤウナ感ヲ呈スル嫌ヒガアツタノデアリマス、今度四年間ニナリマスルト、其ノ四年ノ間ニ自分ガ其ノ鑛物アリト考ヘテ居ラレル地域ノ試掘ナリ、探鑛ナリハドウシテモヤラナケレバ、四年ノ期間ガ來レバ、否應ナシニ再び取ルコトハ非常ニ危險性ガ多クナルト云フヤウナ立場ニ置カレマスノデ、ソレヲヤツテ貰フ、即チ官廳方面ニ於キマシテ、指導或ハ獎勵ノ施設ヲ更ニ擴充致シマスルト共ニ、鑛業權者自體ノ方カラ進ンデ試掘ナリ、或ハ探鑛ナリヲシテ貰フコトガ大切ナコトダ、斯ウ云フ風ニ睨合セテ居ルノデアリマス、ソコデ此ノ法律ヲ施行致シマシタ後ニハ、鑛物増産ノ基本計畫ノ最モ大切ナ基礎的資料ヲ之ニ依ツテ得ヨウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、今日以後ニ於テ一番心配ナノハ、手代木サシノ御言葉ニアリマシタヤウニ日本ニ鑛物ノ少キヲ憂ヘルノデハナクシテ、鑛物ガ如何ナル埋藏狀態ニアツテ、如何ナル種類ノ鑛物ガドウ云フ風ニ地下ニ藏サレテ居ルカト云フコトヲ知ルコトガ大事デアリマシテ、現狀ノヤウナ鑛業法ノ建前デ置キマスルト、其ノ點ハ如何ニ金ヲ掛ケヨウトモ、又如何ニ人ヲ殖ヤサウトモ、中々半面的ナ作用シカ働カナイノデ、不十分デアルト思ハレマ

ス、ソコデ此ノ法律ヲ改正シヨウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス
○手代木委員 今ノ試掘權ノ問題ニ付テハ、昨日モ山本君カラ大分詳細ナ質問ガアツタノデアリマスガ、結局吾々ノ考ヘル所ト、當局ノ考ヘル所トハ相當ナ距離ガアルト思フ、ソレハ別ニ又後デ吾々ノ考ヘマス所ヲ御尋致シマスガ、今ノ御話ヲ綜合致シマスレバ、結局此ノ改正ニ依ツテ直接ニ生産擴充ト云フヤウナコトハ、茲ニ言明ガ出來ナイト云フ御話ダト思ヒマス、唯間接ニ將來ニ於テ生産擴充ヲスルノニ都合ノ好イ場合ガ考ヘラレル、斯ウ云フ程度ノ御話ト思フノデアリマスガ、今ノ御言葉ノ中ニ、此ノ法律ヲ改正シ、而シテ一方ニハ鑛業者ニ對シテ當局ガモツト指導並ニ助成ヲ考ヘル、斯ウ云フヤウナ御話ガアリマシタガ、私ハ今御話ノヤウニ此ノ法律ガ直接ニ生産擴充ニ役ニ立タナイ、所謂時局ニビツタリ合ツタ改正デハナイ、斯ウ云フコトナラバ、然ラバ他ニ此ノ法律ヲ施行スルノト相伴ツテ、今御話ノアツタ指導及ビ助成、斯ウ云フコトニ付テ何カ新ニ當局トシテ御考案ガアルノデアルカ、サウ云フコトニ依ツテデモ何カ増産ガ出來ルノダ、サウ云フヤウナ目論見ガアリマスカ、何カソコニ案デモアリマスナラ、其ノ概要ヲ伺ヒタイト思ヒマス
○小金政府委員 只今ノ私ノ説明ガ稍、言葉ガ足ラナカツタカト存ジマスガ、間接デアルト云フ意味デハアリマセヌ、此ノ法律ヲ改正スル結果ハ間接的ノ效果ガアル、斯ウ云フ意味デアリマシテ、其ノ間接的ノ效果ナラバ、直ニ期待シ得ルモノモアルト云フ意味デアリマス

尙將來ノ増産計畫ノ基本資料ハ、ドウシテモ何等カノ方法デ得テ置カナケレバナラヌト云フコトハ、御諒承ヲ願ヘタト存ジマス、從來他ノ行政ニ付テモ勿論デアリマセウガ、鑛山行政ニ付テハ特ニ今必要ダカラト云フノデ驕イデ見タ所ガ、基本資料ヲ得ル、或ハ差當ツテノ資料ヲ得ルダケデモ直グ二三年掛リマス、極端ニ話ハ鑛山關係ノ技術者ノ養成、或ハサウ云フ方面ノ施設ガ日本デハ相當閑却セラレテ居ツタノデハナイカト云フヤウナ結果ガ今現ハレテ來テ居ルノデアリマス、ソレヲ各方面カラ補填シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ法律ノ今回ノ改正案ニ於キマシテモ、例ヘバ鑛業法ノ第三十一條ノ改正、是モ鑛物ノ發見トカ、開發ノ端緒ヲ開ク爲ニハ、相當役ニ立ツトモ考ヘテ居リマス、ソレカラ又砂鑛法ノ第九條ノ改正ト云フヤウナモノモ、相當直接的ニ増産ト申シマスカ、鑛物開發ノ刺戟ニナルト考ヘテ居リマス、此ノ二法案ノ改正ニ伴ヒマシテ、諸般ノ獎勵制度トカ、或ハ指導監督ノ施設ヲスルト申シマシタガ、今日マデ前ノ二ツノ議會ニ於キマシテ私共トシテハ實ニ有難イ諸般ノ施設ヲ御認ヲ願ツテ、豫算ノ如キモ殆ド隔世ノ感ノアル程殖ヤシテ戴イテ居リマス、ソコデ職員、殊ニ技術職員モ出來ルダケ充實致シマシテ、今折角其ノ方ニ勉強中デアリマスガ、是等ノ制度ヲ何レモ擴大シテ戴クコトノ豫算ガ出デ居リマス、例ヘバ主トシテ金ニ關シマシテハ、監督局ノ職員ヲ相當數増ストカ、地質調査方面ノ職員並ニ事業ヲ増ストカ、更ニ日本産金振興株式會社ノ事業範圍ニ付テモ、只今折角モウ少シ活動ガ出來ルヤウナ方法ヲ

豫算方面カラ研究致シテ居ル次第デアリマ

ス、大綱ミニ申上ゲマス、サウ云フ風ニ
在來ノ施設ヲ擴充スルカ、新ニ又施設ヲシ
テ、半官半民ノ會社ト雖モ後顧ノ憂ナク、
礦物増産ニ邁進出來ルヤウナ施設ヲスル
云フ風ナコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○手代木委員 今ノ御話ハ要スルニ別ニ新
シイ法案ハ御持チニナラナイト云フコトデ
アルト思ヒマス、此ノ點ニ付テモ、假ニソ
レガ法律ニ現ハレナイデモ、法律改正ノ機
會ニ於テ其ノ點ニ付テハ一段ト當局ノ御考
慮ヲ促シタイと思フノデアリマスガ、今ノ
御話ノ中ニアツタ鑛山監督局ノ技術員ヲ増
ストカ、或ハ產金會社ヤ開發會社ノ機能ヲ
モツト活潑ナラシメルカ云フヤウナコト
ヨリモウ一段進ンデ、商工省ニ於テ此ノ地
質調査トカ、或ハ鑛物資源ノ根本的ノ調査
トカ云フヤウナコトニモツト力ヲ入レラレ
テ、本當ニ今日日本ニハ所謂埋藏資源トシテ
ハドシナモノガアルカト云フコトヲ十分ニ
御調査ニナレバ、何モ民間ノ厭ガル三十三
條ノ二ヲ削ツテヤラスデモ目的ガ達セラレ
ルノデハナイカト思ヒマスガ、其ノ點ニ付
テハドウ云フ御考デスカ

○小金政府委員 只今政府ニサウ云フ中央
的ナ機關ヲ設ケマシテモ、其ノ技術的方面
ヲ擔當スル職員、ソレカラ基本的資料ノ收
拾ト云フ方面カラ急速ニハ間ニ合ハスノデ
アリマス、ソコデ出來レバ、結果トシテハ
民間ノ各方面ヲ動員シテ、此ノ試掘期間内
ニソレノ其ノ試掘ヲシテ貰フコトガ一番
望マシイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○手代木委員 其ノ點ニ於テハ、若シ商工
省自體ガ出來ナイモノヲ民間ニヤレバ、民
間ガ總動員ヲシテヤルグラウト云フコトハ、
一體本氣デ御話ノコトデアリマセウカ、中
央デサヘモ技術者ヤ機關ガナクテ困ルト云
フ時ニ、民間ヲ總動員シテ喉首ヲ押付ケテ
ヤレバ何カヤルグラウト云フヤウナヤリ方
ハ、當局トシテ考ヘルベキコトデハナイト
思フ、商工省自體ガサウ云フヤウナモノガ
現ニ得ラレナイヤウナ時ニ、法律ヲ改正シ
テ、四年間ニ探鑛シナケレバ皆取上ゲテシ
マフゾト云フコトヲヤツテモ、ナイモノハ
ナイ、一體ドウシテ探鑛出來ルデアリマセ
ウカ、其ノ點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイ

○小金政府委員 基本的ナ完全ナ調査ヲ遂
ゲヨウトスルニハ、只今ノ所直グソレダケ
ノ人員ナリ、資料ヲ集メ得ナイト思ヒマス
ガ、各具體的ナ山ニ就テ實際ニ即シタ鑛山
ノ資源ノ調査ヲサレルコトハ、サウ中央的
ニ總テノ機關ヲ整備シテヤルヨリモ、其ノ
點ハモツト安易ニ行クノデハナカラウカト
私共ハ考ヘルノデアリマス、ソレカラ各山
ニ付テ申上ゲレバ、其ノ山デ指導的ナ働キ
ヲ爲ス所ノ技師ガ必要デアルト云フナラバ、
其ノ方面ノ技師ノ派遣、或ハ融通ニ付キマ
シテハ、官廳並ニ半官半民ノ會社モアリマ
スカラ、出來ルダケソレ等ヲ動員シテ働カ
セル、ソレカラ資材、勞力等ニ付テモ關係
方面ト連絡シテ、鑛山ノ重要性ニ鑑ミテ御
世話スルヤウナ組織ニナツテ居リマス、必
要ガアレバ其ノ點ニ付テ尙ホ意ヲ注グ積リ
デアリマス、サウ云フヤウニ具體的ノ試掘
ヲ早クシテ貰フト云フノデアリマシテ、決
シテ取上ゲルトカ、何トカト云フノデハ毛
頭アリマセズ、若シ試掘ノ結果其處ニ鑛
物ノ狀態ガハツキリスレバ、探鑛鑛區ニナ
ルノデアリマスカラ、其ノ點ハ四年間デ何
モ無クシテシマフト云フ意味デハアリマセ

スカラ、御諒承ヲ願ヒタイト考ヘマス

○手代木委員 ソレデハ先ヅ其ノ點ハ今ノ
程度ニシテ、此ノ三十三條ノ二ニ關係シタ
小サナ點ヲ少シ基本的ニ伺ヒタイと思ヒマ
ス、試掘ト探掘トハ經濟的ニ言ヘバ大シタ
差ハナイト云フヤウニ當局ハ解釋シテ居ラ
レマス、試掘權ノ出願料ヤ登録料、税、
斯ウ云フモノヲ探掘ト試掘ト比較シテ、ソ
コニ餘リ甲乙ハナイト云フヤウニ言ハレテ
居ルヤウデアリマスガ、私共トスレバ茲ニ
相當負擔ニ相違ガアルト思フノデスガ、當
局ノ御覽ニナル所デハ、一體一鑛區一箇年
平均ニシテ割當テテ、試掘ナラバ是ダケ、
探掘ナラバ是ダケ、サウスルト其ノ差額ガ
幾ラダト云フコトヲ數字的ニ御示ヲ願ヒタ
イト思ヒマス

○小金政府委員 試掘鑛區稅ハ一千坪ニ付
テ三十錢、探掘鑛區稅ハ一千坪ニ付テ六十
錢デ、其ノ點デハ倍ニナリマス、唯昨日申
上ゲマシタノハ、試掘權ニ付テハ二年間デ
切レマスカラ、其ノ間又再出願ノ出願手數料
ガ五十圓、登録稅ガ百圓ト云フ風ニ二年毎
ニソレダケノ經費ガ掛ツテ來ル、斯ウ云フコ
トデアリマス、ソレカラ今一鑛區平均ノ鑛
區稅ハ幾ラカト云フ御尋デアリマシタガ、
一鑛區平均ノ鑛區稅ハ一寸今アリマセヌ

○手代木委員 今ノ私ノ言葉ガ足りナカツ
タカト思ヒマスガ、試掘一鑛區百萬坪、探
掘一鑛區百萬坪、此ノ比較ノ上ニ於テ、私
ノ方デハ試掘ノ方ガ一箇年ニ二百二十五圓
位餘計掛ルヤウニ考ヘルノデスガ、其ノ計
算ハ當局ノ御覽ニナツテ居ル所デハドウ云
フヤウニナツテ居ルカ、其ノ點デアリマス

○小金政府委員 鑛區稅ノ方カラノミ申上
ゲルト、探掘鑛區ノ方ガ倍ニナルノデアリ
マス

○手代木委員 ソレカラ在來ハ試掘期間中
其ノ試掘得タ鑛物ノ處分ハ、許可ヲ得レ
バ出來ル譯デアリマス、是ハ今後モ同様デ
アリマセウガ、今若シ探掘ヲ出願シテ、其
ノ決定ノアルマデハ試掘ノ期間繼續ト同ジ
ヤウニナルノグラウト思ヒマス、隨テ其ノ
間ノ鑛物ノ處分ハ許可ヲ得サヘスレバ出來
ル譯デアリマスガ

○小金政府委員 ソレハ其ノ通り出來ルコ
トト存ジマス、サウ取扱ヒタイト存ジマス
トト存ジマス、ソレカラ現在試掘ヲ探掘ニ
直スノニ現狀ヲ私共ノ見ル所デハ非常ニ
長ク掛ル、昨日ノ御話デハ六箇月乃至一箇
年位ト云フ御説明ガアツタガ、是ハ全ク事
實ト反シテ居ル、私共ノ見ル所、試掘ヲ探
掘ニスルノニハ平均少クモ三年以上モ掛
ツテ居ル例モアルノデスガ、平均三年位掛
ツテ居ル、サウナルト試掘ヲ四年ト見テ、ソ
レニ三年ヲ加ヘルト、結局試掘權ガ七箇年
モ掛ルヤウニナルカモ知レマセヌガ、此ノ點
ニ付テ先程カラ事務ヲ簡易ニシテ云々ト云
フ御話ガアツタノデスガ、從來ノヤウニ試
掘鑛區ヲ探掘鑛區ニ直スノニ手取早クヤツ
テ吳レナイ、サウシテ調査ニ來ルノモ、何
時來ルヤラ譯ノ分ラヌコトデ、全ク試掘權
者ノ方カラ言ヘバ非常ニ當テナイ日ヲ待
ツヤウナ恰好ニナルノデアリマスガ、今後
モヤハリ從來ト餘リ變ツタコトノナイヤウ
ナコトニ實際ハナラウト思ヒマスガ、其ノ
點ハ如何デセウカ

○小金政府委員 御指摘ノ點ハ洵ニ御尤モ
デアリマシテ、試掘カラ探掘ニ移スト云フ
ヤウナ場合ニ手數ガ掛ツタ、年月ガ掛ツタ

例が多々ゴザイマス、ソレハ調査ヲスル技術者トカ、或ハ測量スル技術者トカ云フヤウナモノガ大變不足シテ居ツタノデアリマス、其ノ點ニ鑑ミマシテ、今度相當ノ増員モ著々ヤツテ來マシタシ、大變其ノ點ハ緩和シツアルト存ジマス

モウ一ツ關係方面、即チ關係官廳方面トノ交渉ナドモ相當ゴザイマスシ、ソレカラ又圖面ノ不完備ト云フヤウナコトナドガアリマシテ、採掘權ヲ設定スルノニ相當手間ガ取レタト云フコトハ御指摘ノ通りデアリマス、殊ニ或ル地方ノ如キハ基本ナルベキ圖面モ整備シテ居ナカツタト云フヤウナコトガ手傳ヒマシテ、大變御迷惑ヲ掛ケタコトト存ジマス、此ノ法律ヲ改正シテ、四年間デ試掘權ガナクナル、サウスルト自分ハ採掘ニ適スルト思ツテ採掘ノ願ヲ御出シニナル向モ相當アルト存ジマス、サウ云フ場合ニ於キマシテハ法律施行ノ期日ガ何時ニナルカ、相當準備ニ日ニチガ掛ルト思ヒマスガ、其ノ期間ト、ソレカラアトノ四年間トヲ加ヘマシテ出來ルダケ官廳方面ノ圖面トカ、調査ノ書込トカ云フヤウナコトヲ完備致シマシテ、非常ニ御急ギノ分ハ順ニ其ノ方カラ採掘權設定ノ調査ナリ、手續ナリヲ進メマシテ、採掘ノ價值アリトスルモノニ對シマシテハ、採掘權ノ設定ヲ致シ、ソレカラ又直チニ採掘事業ニ取掛リタイト云フヤウナ向ニ對シマシテハ、色々ノ御世話モシテ行キタイ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○手代木委員 今ノ御話ノ中ニ關係方面トノ事務ノ連絡ノ敏活ヲ圖ルト云フ御話デアリマスガ、此ノ點ガ又當業者トシテ隨分迷惑スル場合ガアル、其ノ土地ガ國有林デア

ルトカ、或ハ御料林デアルトカ云フヤウナ場合、試掘ヲスルニシテモ許可ヲ得ナケレバ出來ナイ、其ノ許可ヲ得ルノニ三年モ五年モ引張ツテ居ルヤウナノガアル、其ノ内ニ試掘權ノ期限ガ來テシマフヤウナコトガ實際ニ是ハ生ズルト思ヒマス、今御話ノヤウニアナタノ方ダケウマクヤラウト御考ニナツテモ、私ハ官廳ノ中ニハ意地ニナツテ何時マデモ引延シテ居ルカト思フヤウナ例ガ澤山アルノデアリマス、サウ云フヤウナコトガアツテ、アナタノ方デバカリ幾ラドウトカ斯ウトカ御考ニナツテモ是ハ出來ナイ、サウ云フ場合ニハ其ノ土地ノ使用ノ許可モ得ナイ内ニ期限ガ來ルヤウナコトガ屢、アルト考ヘルノデスガ、其ノ點ニ付テハ如何ニ御考ニナルノデスカ

○小金政府委員 ソレハ採掘權設定ニ付キマシテ土地使用トカ何トカ云フ問題ハ起リマス、唯採掘事業ヲスル場合ニハサウ云フコトガ起リマスガ、權利ノ設定ニ付テマシテ關係方面トノ交渉ナドデ遲レタ場合ニ於キマシテモ、先願主義ヲ採ツテ居リマスカラ、採掘權ノ第一番目ノ願デアル限りニ於キマシテハ、假令日ニチガ延ビタト假定致シマシテモ、其ノ先願權ヲ持ツテ居ルト云フ地位ハ失ハナイコトニナリマス

○手代木委員 ドウモ今ノ御話ハ私一部分了解出來ナイ點ガアルノデスガ、假令試掘ヲヤル場合デモ、試掘權ヲ得タカラト云ツテ勝手ニ入地ヲサセナイ場合ガ實際ニアルノデアリマス、御料林トカ國有林ニシテモ勝手ニ權利ヲ得タカラト云ツテ直チニ試掘ハ出來ナイ、其ノ點ハドウナルデスカ

○小金政府委員 試掘權ヲ得テ實質上試掘

ガ出來ナイト云フヤウナコトガアリマスルト、ソレハ此ノ試掘ノ期間ヲ一定ノ年限デ打切ル場合ニ於テ困リマスノデ、サウ云フ試掘權ヲ設定シナガラ其ノ地域ニ立入りモ出來ナイ、試掘モ出來ナイト云フヤウナ試掘權ハ、設定ノ際ニ十分注意ヲ加ヘナケレバナラヌ性質ノモノダト思ヒマス、只今マデサウ云フ鑛區ガアルトスレバ、其ノ點ハ至急解決ヲ要スベキ問題ダト思ヒマス

○手代木委員 ソレカラ此ノ試掘權ヲ四年デ打切ラレル爲ニ非常ナ不利益ヲ來ス場合ガアル、其ノ一ツハ斯ウ云フ場合ダト思フノデアリマス、例ヘバ茲ニ十鑛區持ツテ居ル、之ヲ資力ノアル者ナラバ十鑛區ヲ一緒ニ手ヲ著ケテ四年間ニ試掘ヲ終ツテ、採掘ノ願ガ出來ルデアリマセウケレドモ、資力ノナイ者ハ此ノ一鑛區ダケデモヤツト試掘ヲシテ、採掘ノ願ガ果シテ出來ルカ出來ナイカト云フコトデヤツテ居ル場合ニ、其ノ内ニ期間ガ來テシマフ、サウスレバ茲ニ一鑛區ダケ採掘願ガ假ニ出來タトシテ、アトノ九鑛區ハ捨テナケレバナラス、サウスルト茲ニ別ノ變ツタ者ガ出願ヲシテ、此ノ九鑛區ヲ今度ハ結論ニ於テ甲乙丙丁ト云フ者ガ之ヲ所有スルヤウニナリマスレバ、此ノ十鑛區ヲ一團トシテコソ企業ノ價值ガアルガ、一鑛區ナラ是ハモウ出來ナイト云フヤウナ場合ガアル、或ハ又此處マデ掘ツテ來テ、此ノ隣ノ鑛區ニ確ニアルト思フノニ、其處マデ達シナイ中ニ失ツテシマフ、斯ウナツテ分散シテ一ツノ企業ガ出來ナイコトニナレバ當局ノ御考ニナツテ居ルヤウニ、將來ハ是ガ大イニ増産ノ基礎ニナルノダト仰シヤツテモ、分散シテ居ル爲ニ却テ是ガ手ヲ著ケラレナイト云フコトニナル場合ガ

屢、私ハアルト思ヒマス、サウ云フコトニ付テノ御意見ハ如何デスカ

○小金政府委員 御尤モナ御意見デアリマシテ、サウ云フ問題ヲ取扱フ爲ニ重要鑛物増産法ト云フ特別法ヲ出シテ居リマス、是ハ施行期間ガ限ラレテ居リマスガ、併シ必要ガアル場合ニ於キマシテハ、是ハ鑛業法ノ中ニ繰入レルカ、或ハ其ノ施行期間ヲ延長スルト云フヤウナ説明デ法案ヲ御審議願ツテ居ルノデアリマス、唯サウ云フ法律ヲ施行スルマデモナク、試掘ヲ順次ヤラセタラ宜イデハナイカト云フ御意見ダト思ヒマスガ、ソレニ付テハ只今鑛床或ハ鑛脈ノ狀況カラ判斷致シマシテ、大體ノ推測ノ出來ルモノニ付キマシテハ、試掘ハ一應其ノ方

向ニ向ツテヤレバ、數鑛區ニ跨ツテ試掘ガ出來ルノデハナイカ、色々實際ノ具體的ノ場合ニ付テハ、從來御不便ハアツタカト思ヒマスケレドモ、今後ハ官廳並ニサウ云フ方面ノ御世話ヲ申上グル爲ニ作リマシタ特殊會社ヲ動員シテ、御指導ト申シマスカ、御協力致スヤウニシタイト存ジマス

○手代木委員 私ハ假ニ三十三條ノ二ヲ削ルトスルナラバ、斯ウ云フヤウナコトハ考ヘラレナイモノデセウカ、例ヘバ一鑛區ダケ試掘ヲシタ、併シドウモ地形上カラ見、或ハ地質上カラ見テ、此ノ周圍ノ鑛區モヤハリ是ト一體ニシテ置カケレバナラス、斯ウ云フ認定ガ付クナラバ、一鑛區假ニ採掘スル場合デモ、其ノ他ノモノハ試掘セヌデモ、サウ云フモノヲ採掘鑛區トシテ認メタル、所謂保護鑛區ト云フコトヲ能ク言フノデアリマスガ、今ノ所必要ハナイガ、他ノ者ガ此ノ權利ヲ取ルト自分ノ事業ニ影響スル、或ハ其ノ方ニ賑ガ伸ビテ居ルカモ知レ

ナイト云フヤウナ——地下ノコトデ分ラヌモノデスカラ、只今ハ必要ハナイガ、所謂保護鑛區トシテ其ノ周圍ヲ持ツテ居ルト云フ例ガ非常ニ多イノデアリマス、ソレハ前申上デマス通り、其處ヲ一團ニシナケレバ本當ニ仕事ガ出來ナイト云フコトカラ來ルノデスカラ、若シ之ヲ削ツテ四年キリデ認メナイト云フコトニナルナラバ、其ノヤウナコトガ何カ其ノ折衷案トシテ考ヘラレルモノダト思フノデスガ、サウ云フコトニ付テノ御研究ガアツタノデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイ

○小金政府委員 只今御説ニ出マシタ事柄ハ鑛物ノ種類ニ依ツテモ自ラ違フト思ヒマス、脈狀ヲ成シテ居ルモノ背斜軸ヲ成シテ居ルモノ、或ハ交代鑛床、接觸鑛床ト云フコトデ違フト思ヒマス、併シナガラ只今手代木サンノ御指摘ニナリマシタヤウナコトヲスルコトガ、具體的ニ極メテ合理的デアアル、或ハ地質學的、或ハ其ノ他ノ方面カラ檢討シテ毫無疑ガナイノダト云フ場合、即チ具體的ノ場合ニ付テソレノ處置ヲスルコトガ出來ルト存ジマス

○手代木委員 次ニ今ノ産金振興會社及ビ帝國鑛業開發會社、此ノ機能ニ付テ御同致シマスガ、昨日資料ヲ要求シテ置キマシタガ、マダ御配付ニナリマセヌ、マダ出來ナイノカモ知レナイガ、出來ナケレバ出來ナイデモ宜シウゴザイマス、兎ニ角ハ餘リ評判ノ好イ會社ハゴザイマセヌ、率直ニ申上デマスガ、一體何ノ爲ニアア云フ會社ヲ拵ヘタカ、産金振興會社ヲ拵ヘテ、是ハ大キナ聲デハ言ヘナイガ、是デ一體日本ノ産金ガ果シテドレダケ増シタノデアアルカ、是ハ大體分ツテ居リマスガ、露骨ニ申上

デマセヌ、ソレカラ帝國鑛業ノ方ハ、是ハ開設日モ淺イコトデアリマスカラ、マダ本當ノ實績ガ擧ツテ居ラヌト思ヒマスケレドモ、兎ニ角兩會社トモ民間ノ者ガ之ニ接觸シテ、皆頗ル不満足ナ感ジヲ持ツテ居ル、不満足ナ感ジヲ持ツテ居ルダケ、其ノ會社ハ何等此ノ時局ニ役ニ立ツテ居ラスト云フコトヲ、私ハ斷言シテ宜シイト思フ、ドウモ産金會社ノ方ニ行クト、恰モ銀行ノヤウナ、所謂世ニ言フ山師ト言ハレル所ノ鑛山業者ヲ相手ニ金ヲ貸付ケルトカ、色々ナ仕事ノ便宜ヲ與ヘルト云フコトハスツカリ洩却シテ、興業銀行ヤ或ハ朝鮮ノ殖産銀行アタリト何モ變ツタコトガナイ、銀行家ノ頭デ以テ取扱ハレタノデハ、何等ノ便宜ヲ得ルモノデハナイ、申込デカラ何箇月經ツテモ沙汰モナイヤウナ狀態デ、既ニモウ他カラ資金ノ融通ヲ受ケタ時ニ呼出ヲ受ケテ、逆ニ斷リヲ言ウテ、借りル方カラ拒絕シタヤウナ實例ガアル、ソナヤウナコトデ、是ハ商工省ガ嚴重ニ監督ナサツテ居ルノデアアルカ、是ハ確ニ監督怠慢デアリマス、斯ウ云フ點ニ付テ私ハモツト是ハ引締メテオヤリニナラヌト、今マデノ御言

葉ノ中ニ屢、此ノ兩會社ヲ活動サシテ、サウシテ大ニ此ノ法律ノ運用ノ上ニ役立タセルヤウナ御話ガアリマスケレドモ、今ノヤウナヤリ方デオヤリニナルナラバ、ソレハ口先ダケノコトデ、何等ノ實效ヲ擧ゲ得ナイト斷定シテモ宜イト私ハ思フノデアリマス、モウ少シ何トカ監督指導ナサル上ニモツト放膽ニ之ヲヤラセルヤウニシナケレバナラナイト思フ、法律ノ示ス所ニ依ツテ、官民各半額出資シテ、サウシテ拂込ノ五倍ヲ發行スルコトガ出來ル、損失ハ國家ガ其ノ尻

ヲ拭フト云フヤウナコトモアル、配當ニ付テモ國ガ取ラヌデモ株主ニ先ニヤル、斯ウ云フ特別ノ取扱ヲ受ケテ居ルノハ何ノ爲デアアルカ、産金ガ必要ダカラ、其ノ爲ニドンナ犧牲デモ國家ガ拂フト云フヤウナ所カラ來テ居ル、其ノ他ノ重要鑛物ノ開發ニ付テモ同様デアリマセウ、併シナガラ何等其ノ趣旨ヲ表現シテ居ラナイ、私ハ北海道デアリマスガ、北海道ノ如キモ産金會社カラ何ボ金ヲ借りテ居ルカト云フト、大キナ會社ガ少シ纏ツタ金ヲ借りマシテ、アト四ツ五ツノモノハ合計漸ク今マデニ二十萬圓ニ足ラナイモノヲ貸付ケラレテ居ルダケデス、ソシテ小金ダケデハ何ニモナリマセヌ、相當ナ金ヲヤハリ放膽ニ貸付ケテ、假ニ一千万圓ノ金ヲ拾デテモ、一ツノ立派ナ鑛山ガ發見サレテ物ニナルナラバ、埋合セガ付クデハアリマセヌカ、私ハ此ノ會社ハサウ云フ氣持デヤルベキデ、銀行ノ業務ノヤウナ氣持デ、堅實ニ一方デヤルナラバ、コンナ會社ハ必要アリマセヌ、有害無益デス、之ニ對シテハ責任ヲ負ハシテ、兩方ノ會社ガ民間ト協力シテヤルノデアアルカラ、自分等ハ幾ラ肩ガ輕クナツタヤウナ考ヲ持タレダケ害ニナル、私ハ此ノ二ツノ會社ニ對シテモツト極

消的ニ監督ヲシ、而シテヤハリアナタノ方ノ權力ヲ以テサウ云フ點ハ能ク行届イタコトヲオヤリニナラヌト、民間ノ鑛業者ノ呪的ニナル、生デツカスウ云フモノガアル爲ニ、頼リニシテ居ル其ノ頼リガ、サツパリ頼リニナラヌト云フコトニナルト、アトハ怨ムダケデス、此ノ會社ノ設立ノ趣旨ハ固ヨリサウ云フ趣旨デナイコトハ分ツテ居ルガ、國家ガ損失、デモ負擔スルト云フ其ノ精神ヲ能ク酌入レテオヤリニナラヌトイカ

スト思フノデアリマスガ、今マデノ實績ナドニ付テ一體ドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノデアリマスカ、相當ナ成績ヲ擧ゲテ居ルト御覽ニナツテ居ルノデアリマスカ、是ハ資料ヲ要求シテアリマスカラ、資料大體ノコトハ分ルカ知レマセヌガ、其ノ資料ニ依ラナイデモ分ル大體ノコトヲ承リタイト思ヒマス

○小金政府委員 日本産金振興株式會社ト、帝國鑛業開發株式會社ト事業ノ概要ハ、今日事務局ノ方ニ資料ヲ差出シテアルサウデアリマス、何レ近ク御手許ニ來ルコト存ジマスガ、ソレヲ待ツマデモナク、只今其ノ兩會社ノ營業方針ニ付キマシテ御批判ガゴザイマシタガ、相當ノ御不滿ノ點モアルコトト存ジマス、此ノ兩會社ノ經營部、事業部ニ付キマシテハ、篤ト只今ノ御言葉ヲ拜承致シマシテ、十分參考ニ致シタイト思ヒマス、唯是等ノ特殊會社ヲ作ツタカラ、ソレニ吾々ノ責任ヲ轉嫁シテ安キヲ偷ムト云フコトハ絕對ニアリマセヌ、殊ニ此ノ兩會社ノ監督ニ付キマシテハ私モ責任ガゴザイマスカラ、十分御趣旨ヲ體シテ注意スルコトニ致シマス

○手代木委員 御話デ一應諒承致シマスガ、監督官マデモ設ケテヤツテ居ルノデアアルカラ、實際其ノ機能ヲモウ少シ十分ニ發揮シテ戴カナケレバイカスト考ヘルノデアリマス、而シテ最後ニ一點伺ヒタイコトハ、此ノ法律ヲ改正シテ將來ニ備ヘルコトハソレモ一ツノ方法カモ知レマセヌガ、私ハソレヨリ先ヅ日本ニ一體ドウ云フ資源ガアルカラ早目ニ知ル緒ヲ見付ケレバ、ソレヲ土臺ニシテ十分ニ研究デモ何デモ出來マスノデ、何トカ鑛物ノ發見者ニ對シテ何カ特別

ナ待遇——ト申シテハ大袈裟デアリマス
ガ、何等カ一種ノ利益ヲ與ヘテ、發見權ト
デモ申シマスカ、サウ云フ權利マデヤラナク
テモ、何カサウ云フモノヲ認メテ、本當ニ
鑛物ヲ探グルコトヲ助成スル、昨日モ山本
君カラ御話ガアツタガ、北海道ノ如キ山ノ
中ニ行ツテ熊ニ食ハレテ死ヌ者モ是ガ爲ニ
アル、サウ云フヤウナ危険ニ曝サレナガラ
ヤツテ居ル、コンナモノハ固ヨリ何カ一攫
千金デモ夢見デヤツテ居ルカモ知レマセヌ
ガ、其ノ事バカリデナク、是ガ體テ國家ノ
利益ニナルノデアリマス、斯ウ云フ發見ヲ
シタ者ニ對シテハ固ヨリ先願ガアルデセ
ウ、其ノ場合ニハ其ノ手續ノ登錄料ヲ免除
スルトカ、或ハ一期間ノ税金ヲ免除スル
カ、何カサウ云フ獎勵方法ヲ與ヘルベキ
モ、斯ウ云フコトヲ國トシテモ私ハヤル
ベキデアルト思フノデスガ、斯ウ云フ點ニ
付テ何カ御考案デモアルノカ、伺ヒタイ
思ヒマス

○小金政府委員 鑛山ノ發見ト云フコトハ
國家ノ爲ニ極メテ望マシイコトデアリマシ
テ、是等ノ發見者ニ對シテ何等カノ施設ヲシ
タラドウカト云フコトハ、私共モ何トカ致
シタイト云フ氣持ハ持ツテ居リマス、今御
指摘ニナリマシタヤウニ法律デ先願主義ヲ
認メテ居リマスカラ、先ヅ第一ノ發見者ガ
出願ヲスレバ、シコニ鑛業權ヲ獲得スルコ
トガ出來ルノデアリマス、ソレカラ今度鑛
業法第三十一條ヲ改正シマシテ、鑛物ヲ
發見シタ場合ニ、ソレガ他人ノ鑛區ニ含マ
レテ居ル土地デアツタ場合ニ於テハ、從來
先ノ權利者ガソレニ付テモ鑛業權ヲ欲シ
ト言ウテ出願スルト、ソレガ皆取ラレテ吸
收サシテシマフノデアリマス、今度之ヲ改

正致シマシテ、異種ノ鑛物デアル、即チ鑛
床ガ違ツテ居ツテ、二ツノ鑛業權ガ併存シ
テ活動出來ルト云フ場合ニハ、鑛業權ヲ新
ニ設定スル、斯ウ云フコトニナツテ居リマ
ス、ソレカラ又今度税法ノ改正ニ依リマシ
テ、私共豫ネ——必要ダト考ヘテ居リマシ
タガ、從來ハ鑛物カラ製鍊シタ金屬ニ加工
スル産業ハ、重要産業トシテ三年間カ何カ
營業稅デスカ、營業收益稅デスカ、免除サ
レテ居リマス、所ガ其ノ大事ナ金屬ヲ出シ
タ鑛山ノ方ニハ何等特典ガゴザイマセヌ、
今度ハ鑛山其ノモノモ入レルト云フノデ、
鑛山ヲ發見シテ、新ニ著手サレタ場合ニハ、
此ノ鑛業權者ハ其ノ方面カラモ前ヨリ手篤
イ取扱ヲ受ケル、斯ウ云フコトニナルノデ
アリマス、其ノ外御指摘ニナリマシタヤウ
ニ、何カ之ヲ保護獎勵スル施設ヲ考ヘル所
ハナイカト云フ御趣旨ノ御尋デアリマシ
タガ、只今ノ所差當ツテ其ノ程度ノコトシカ
ヤレナイ譯デアリマス

○手代木委員 私ノ質問ハ大體是デ一應終
ツタノデスガ、只今日日本產金振興株式會社
及ビ帝國鑛業開發株式會社ノ私ノ要求シテ
置イタ資料ガ手許ニ入りマシタケレドモ、
マダ調ベル暇ガアリマセヌカラ、何レ必要
ガアレバ次ノ機會ニ御許ヲ願フコトトシテ、
此ノ際茲ニ二ツダケ資料ヲ要求致シマス、
ソレハ鑛業法改正委員會ノ委員ノ額觸レヲ
示シテ載キタイ、ソレカラ日本產金振興株
式會社、帝國鑛業開發株式會社、此ノ兩會
社ノ金融ノ申込員數、ソレカラ申込額、ソレ
カラ貸付額、此ノ貸付ノ處分ニ至ルマデ要
シタ期間、色々短イノト長イノトアリマセ
ウシ、ソコハ適當ニ平均シテ幾ラ掛ツタ
カ、其ノ事ヲ資料トシテ頂戴シタイと思ヒ

マス、是デ私ノ質疑ヲ終リマス
○櫻井委員長 一寸政府ニ御尋致シマスガ、
鑛物ノ中ニ軍事上不可缺ナモノガアル譯デ
アリマシテ、隨テ企業院ナドニハ何カ計畫
上相當ノ考ガナケレバナラス筈デアルト思
ヒマス、今マデ伺ツテ居ルト、唯民間デヤ
ルモノヲ助成シテ行クト云フダケデスカ、計
畫經濟ノ上カラ何等カ考ヘ方ガアルト云フ
コトハ伺ハレスノデアリマス、是ハ此ノ
法律改正ニ當ツテ重要ノ點ノ一ツカト思ヒ
マス、企業院アツリカラ何カサウ云フ計畫
的ノ要求ハナイノデアリマス、其ノ點一
ツ御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○小金政府委員 軍事上並ニ産業上特ニ基
本資料デアル數種ノ鑛物ニ付キマシテハ、
一定ノ開發計畫ヲ吾々ノ方デ持ツテ居リマ
ス、ソレハ重要鑛物増産法ニ基キマシテ、
ソレハ事業計畫ヲ提出セシメマス、其ノ
事業計畫ニ基キマシテ吾々ノ方デ審査ヲ致
シマシテ、マダ此ノ程度ノ計畫ノ擴張ガ出來
ルトカ、色々ナソコニ審査セシメタ結果ヲ
取入レマシテ、今ノ所ハ各山ト打合セテ其
ノ計畫ヲ變更サセテ居リマス、計畫ノ變更
ヲ命ズルコトガ法律デ出來マスケレドモ、
事業計畫變更ノ命令ヲ出シ放シニシテモ、
結局ハ資材、勞力、技術者等ノ關係モアリ
マスノデ、其ノ點ヲ考慮シマシテ成ベク打
合セニ依リマシテ増産命令ヲ出シタト同一
ノ效果ヲ擧ゲツツアリマス、大體今日ノ所
デハ企業院ノ取上ゲテ居リマスル基本的鑛
物ノ増産ニ付キマシテハ、單ナル民間任セ
デハナシニ、獎勵金ヲ出シ、又助成モ致シ
マスガ、實際問題トシテハ計畫ニ基イテ其
ノ増産ヲ實行サセツツアルノデアリマス

○櫻井委員長 次ニ瀧澤七郎君

○瀧澤委員 前質問者カラ御質問ガアツタ
ノト重複スルカモ知レマセヌガ、伺ツテ見
タイト思ヒマス、試掘權ト探掘權トノ間ニ
今マデノ御取扱ニハ、例ヘバ試掘權ガ終ル一
月カ二月位前ニナツテ試掘權ヲ探掘權ニ直
ス場合ニ、モウ一月經テバ試掘權ハ消滅シ
テシマフノニ探掘權ハマダ許可ニナツテ參
リマセヌ、サウスルト其ノ間ニ鑛物ヲ掘ル
コトガ出來ナイ、實際ノ御取扱ハ斯ウ云フ
コトニナツテ居リマス、今後ハ其ノ御取扱
ハドウ云フ風ニナルノデアリマセウカ

○小金政府委員 試掘權ノ期間満了間際ニ
探掘願ヲ出サレマシテ、其ノ探掘願ノ書類
ガ出來ルマデノ處置ニ付キマシテハ、試掘
權ノ期間ガ満了致シマスルト性質ノ違フ權
利ヲ設定スルト云フ手續ニナリマスノデ、
法律ノ正面カラ參リマスルト、其ノ間適法
ニ鑛業ヲ繼續シテ行クト云フコトハ解釋上
ハ無理カト思ヒマス

○瀧澤委員 ソコデ實際ニ於テ、例ヘバ三
月ナリ半年前ニ出願致シマシテモ探掘スル
コトガ出來ナイ、先程モ御話ノアツタ通りニ
期間ガ長ク掛ル、其ノ間ニ試掘權ヲ存續ス
レバ直チニ許可ニナツテ參リマスケレドモ、
探掘權ノ出願ヲ其ノ間ニ致シマシテ、折角
探掘ヲ始メテ鑛物ヲ掘出シテ、處分願ヲ以
テ其ノ處分ヲシテ居ツタコトモ、事業ヲ一
切中止シナケレバナラス、法律ノ上カラ出
來ナクナツテ來ル、是ハ若シ今マデナラバ
試掘願ガ何回モ繼續出來マスカラ、已ムヲ
得ズ試掘願ヲ出シテヤリマスケレドモ、今
後ハ折角掘ツテ居ル所ヲ廢メナケレバナラ
ナイト云フコトニナルノデ、法律ヲ何トカ
御作リニナラナケレバナナイト思フノデ
アリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

○小金政府委員 試掘期間ノ満了間際ニ故
ラニ採掘願ヲ出サレルヤウナ場合ハ、只今ノ
ヤウナ事態ニ逢著致シマスルガ、普通ノ場
合ニ於キマシテハサウ云フヤウナ特殊ノ事
情ガアリ、即チ試掘トハ言ヒナガラ、既ニ
モウ事業トシテ立派ニ芽生ヲ持つテ居ルト
云フヤウナ出願ニ付キマシテハ、出來ルダ
ケ早ク處理ヲ致シマス、圖面其ノ他ノモノ
ガ完備シテ測量等モ豫メ出來テ居ルヤウナ
場合ニ於テハ、此ノ日數ハ極メテ短クナル
ト思ヒマスノデ、サウ云フ特殊ノ場合ニ付
キマシテハ出來ルダケ早ク處分ヲ致シテ居
ルノデアリマス

鑛學方面カラ見テモ違ツテ居ル場合ニハ、ソレハ大シタ差障リハナイカト思ヒマスガ、要ハ鑛物ノ存在ヲ確認シテ鑛業權ヲ設定スルダケデ能事終レリデハナクシテ、如何ニシテ之ヲ開發スルカト云フコトガ問題ノ要點デアリマスノデ、特ニ其ノ點取扱ノ注意ヲ致シマス、尙ホ全然別ノ鑛床デ二ツノ鑛業權ガ同時ニ活動シテモ差障リガナイト一應學術的又實際的ニ見ラレテモ、地下資源ノコトデアリマスカラ、ドウ云フ變化ガ中ニアルカ分ラナイノデアリマス、サウ云フ際ニモ備ヘマシテ、何等カノ調整スル必要ノアル場合ニハ、進ンデ之ヲ調整スルト云フ規定モ今度併セテ設ケタノデアリマス

○瀧澤委員 此ノ點ハ尙ホ能ク考ヘルト云フ御話デアリマスガ、尙ホ吾々ガ實際ニ携ハツテ居ル者ノ常識的考ヲ十分入レテヤツテ戴カナケレバナラス、唯學者ガ地質學的ニヤルヤウナコトデ、學者ノ言ツタ通りニヤツテ掘ツテ見タラナカッタ、常識デヤツタラアツタト云フヤウナコトデアリマスカラ、是ハ常識的ニ考ヘテ御取扱ヲ願ヒタイト考ヘマス

ソレカラ是ハ直接ノコトデアリマスガ、是ハ前質問者ヨリ本會議ニ於テモ御話ガアリマシタノデ、必ズ前質問者ニ依ツテ御話ガアツタコトトハ承知シテ居リマスガ、只今鐵鑛ヲ掘ツテモ停車場マデ持ツテ來ル「ガソリン」ガアリマセヌ、ソレデ御願フスルト、コチラノ方デハ十分力ヲ添ヘルカラト、此頃局長ノ御話モアツテ、私共モ大變喜ンデ居リマスガ、實際ソレガ極メテ少イ爲ニ、折角今掘出シテ參リマシテモ、營業化スル場合ニ於テ、採掘スル場合ニ於テ、掘ツテモ實ノ持腐レニナツテ停車場へ出スコトガ

出來ナイ、鐵道運賃ノ方ハ非常ニ勉強シテ安クナツテ居ルケレドモ、「ガソリン」ガナイ爲ニ運搬スルコトガ出來ナイデ非常ニ困ツテ居ルノデアリマス、マア護謨足袋ノ如キハ當然ノコトデ、是ハ殖ヤスト云フコトデスカラ、是以上申上ゲマセヌガ、「ガソリン」ニ非常ニ困ツテ居ル、ソレカラ「カーバイト」ガアリマセヌ、是ハ今日例ヘバ朝鮮カラ來ル「カーバイト」ハ五圓十錢デ、コチラノ建値ハ三圓何十錢デスガ、此ノ朝鮮ノ「カーバイト」ガ入ツテ、吾々モ事業上幾ラカ、配給ヲ受ケテ居リマスガ、是等ニ付テモ朝鮮カラ來ルト云フヤウナコトデアリマスレバ、斯ウ云フモノヲ鑛山ノ爲ニ入レテ戴イデ、蠟燭ヲ付ケテヤルヤウナコトデナクヤツテ貰ヒタイ、是ハ直接ノ事柄デアリマス

ソレカラモウ一ツ御考戴キタイコトハ、色々ナ補助政策ヲ執ツテ居ラレマスガ、山カラ停車場マデ使フ自動車ナドヲ購入スル場合ニ、今ハ油ガナイノデスカラ、此ノ自動車ヲ購入スルノニ對シテ三分ノ一ノ補助金ヲヤルトカ、或ハ木炭自動車ノ爲ニ、或ハ薪自動車ノ爲ニ半額補助フスルトカ、「ガソリン」ガドウシテモ手ニ入ラス場合ニ於テハ、此ノ方ノ助成ヲセラレタナラバ、大變運輸上宜イト思ヒマスガ、御考ヲ伺ヒマス

○小金政府委員 鑛山開發ノ施設トシテハ、只今御指摘ニナリマシタヤウナ、例ヘバ山カラ停車場マデノ運輸機關トシテノ自動車ニ何ガシカノ補助フスルト云フヤウナコトハ致シテ居リマセヌ、是ハ今後自動車モ少クナリ、又「ガソリン」等ノ燃料ガ少クナツタ場合ニ、相當困難ヲ生ズルカモ知レマセヌガ、是ハ燃料局ノ方ノ施設トシテ、木炭自

動車トカ、其ノ他ノ燃料ヲ使フ自動車ノ施設ヲヤツテ居リマスノデ、其ノ方ヲ成ベク鑛山ノ方ニ補助シテ戴イタナラバ宜イノデハナイカ、是ハ燃料局ト鑛山監督局ト具體的ナ場合ニ相談フシテ善處致シタイト思ツテ居リマス

○森田委員 一寸關聯シテ……私ハ私ノ番ガ廻ツテ來タ時ニ又改メテ質問致シマスガ、今瀧澤君ノ質問サレタ一二ノ點ニ關聯シテ御尋申上ゲタイト思ヒマス、一ツハ只今御願シテ置イタ新舊法律ノ對照表ヲ速ニ出シテ貰ヒタイ、ソレカラ今ノ試掘權ノコトデ瀧澤君ト鑛產局長トノ間ノ質疑應答ヲ聽イテ居ツタノデアリマスガ、今度ノ改正ニ依ツテ試掘權ヲ持ツテ居ル人ハ非常ニ不安ニナツテ來テ居ル、然ルニソレハ今言ハレル通り、相當長年試掘料ヲ拂ツテ來、現ニ調査フシテ居ル、今日ハ調査フスルト言ツテモ、御承知ノ通り石炭鑛區ナドハ「ボーリング」ヲ入レテヤラウニモ、サウ云フ材料ガアリマセヌカラ、大體露頭ヲ繋ギ合シテ見テ調査フシテ居ル現狀デアリマス、サウ云フ風ニ金ヲ掛ケテヤツテ居ルガ、サウシテ試掘稅ヲ納メテ居ルカラ、期限ガ切レテモツイウツカリシテ居ルコトガ今後屢、アルト私ハ思フ、一ツ此ノ點ハ試掘權ノ切レサウナ何日カ前ニ、監督局長ハ其ノ人ニ向ツテ、君ノ試掘權ハ何日切レルゾト云フコトノ通知ヲ御出シニナルヤウニセラレタラドウデアラウカ、ソレデ忘レテ居ル者ハ已ムヲ得ヌ、諦メルヨリ仕方ガナイガ、ソレ位ノ通知ハ一ツ張込シテ貰ヘルヤウニシタラバドウデスカ、一寸事業報告ガ遅レテモ、不都合ダト云フ手紙ガヤツテ來ル、是ハ官カラ民ニ對スル何カ知ラスガ、通知ガ遅

レテ居ルト、不都合デハナイカト云フ文字ヲ正々堂々ト手紙ニ刷込ンデ寄越ス、ソレ程極附ケルコトハ極附ケルノナラ、一方親切ノ方モアツテ宜イト思ヒマス、試掘稅ヲ完全ニ納メテ行ツテ居ル人ガ、此ノ法律ニ依ツテ、其ノ權利ヲ失フ虞ガアルカラ、ソレニ對シテハ、才前ノ試掘權ハ來ル何日デ切レルノダト云フ位ノコトハ知ラシテヤルト云フコトデ、鑛山監督局長カラ通知ヲセラレルヤウニ取ツテ貰ツタナラバ、未然ニ失態ヲ防グルノデハナイカト思ヒマスガ、政府委員ノ御考ハ如何デアリマセウカ

○小金政府委員 此ノ改正ノ結果、現在試掘權ヲ持ツテ居ラレル方ガ不安ニ感ゼラレルト云フコトハ、私共モ一應豫想致シマシテ、其ノ不安ヲ先ヅ一掃スル爲ニ此ノ試掘權ノ存續期間四年ヲ何時カラ起算スルカト云フ問題ニ付キマシテ、多少ノ不公平ガアルト云フヤウナ非難ハ免レ得ナイカトモ存ジマスガ、今マデ試掘權設定後三年ニ垂ントスルモノガアツテモ、或ハ試掘權設定後僅力數日ノモノガアリマシテモ、全部一樣ニ此ノ改正法律施行ノ日カラ四年間ト云フコトニ致シタノデアリマス、サウ致シマスルト此ノ法律ガ施行サレタ當時ニ現ニ存スル試掘權ハ、其ノ法律施行ノ日カラ全部四年間デアリマスカラ、此ノ點ハ一應ハツキリスル譯デアリマス、併シナガラ森田君ノ御尋ハ恐ラク其ノ者ニ付テモ何等カヤハリ注意ヲ喚起シテヤラスト、權利者ガ變ツタリ何カシテ、ウツカリシテ居ル場合モアルデアラウシ、其ノ後ボツ／＼設定サレル試掘權ハソレゾレ其ノ後ノ四年ノ期間デ滿了スルノデアリマスカラ、其ノ間ノ取扱ニ注意ヲセヨト云フ御趣旨ト存ジマス、此ノ點ニ付キマ

シテハ出來ルダケ御趣旨ニ副フヤウニ、其ノ程度ノ通知ナラバ大シタコトハナイト思ヒマスノデ、御趣旨ニ副ヒタイト思ヒマス、此ノ注意ヲ喚起スル方法竝ニ其ノ時期等ニ付キマシテモ、鑛山監督局ノ職員ト會議デモ開キマシテ、能ク打合せヲ致シタイト存ジマス

○森田委員 分リマシタ、ドウゾサウ云フ風ニ願ヒタイ、シタイト思フト云フノデナシニ、スルト云フコトニ解釋ヲ致シテ宜シウゴザイマスカ

○瀧澤委員 ソレカラモウ一ツ、是ハ御願

ガカ何ダカ譯ノ分ラヌコトデアリマスケレドモ、私ハ前カラ局長ニモ御話シタコトガアリマシタガ、中々實際問題トシテ實現ガ困難デアリマス、例ヘバ此ノ中ノ鐵鑛ニ致シマシテモ、段々外國カラ來ルモノハ困難ヲ生ズル、支那カラ來ルモノデモ困難ヲ生ズルガ、日本内地ヲ開拓スレバマダ中々アルノダ、ダカラ之ヲ開發シ助長セシムベク、例ヘバ日本製鐵會社デアルトカ、日本鑛業會社デアルトカ云フモノヲ動員シテ之ニ本當ニ助力セシメルコトガ必要デアリ、又此ノ鑛石ヲ使用セシムルコトガ必要デアル、私ハ素人考デハアルガ、例ヘバ南洋カラ六十ノ鑛石ヲ入レルナラバ、日本内地ノ四十ノ物ヲ合セテ、半々ニ使用シタナラバ五十ニナルカラ、五十ノ鐵鑛デアルナラバソレハ事業化スルコトガ出來ルト云フコトヲ伺ツテ居リマスケレドモ、兎ニ角良イ鑛石ガアル間ハ良イ物バカリ使ツテ、惡イ物ハ中々使ハナイノデス、サウシテ助長シテ呉レナイ、ソレカラ今日ノヤウニナツテ參リマス、今度ハ値段が高クナリマス、ソレハ「ガソリン」ナドガ無クナツテ運搬費ガ今マデ一應一

圓五十錢ノ所ガ四圓ニモナツテ居リマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、一方ニ於テ良イ物ヲ使ツテ居リマシテモ、一方ニ於テ損失ヲ忍ビデ是等ノモノヲ常ニ使フヤウニシナケレバナラヌト思フ、例ヘバ石炭ハ今度十萬噸御買ニナツテ、四百萬圓ノ損失ダト伺ツテ居リマス、而モ此ノ四百萬圓ハ外國ヘ金貨デ輸出スルノデアリマス、僅カデアルト申シマシテモ日本内地ノ鐵鑛ヲ今ノヤウナ方針デ開發ヲ致シマスナラバ、相當ナル數量ヲ得ルコトガ出來ルト思フノデアリマス

尙ホ私ハ先般侯博士ニ會ツタ時ニ私ハ普通ノ事ダト思ツテ居リマシタ事柄ガ、大發見ダト言ハレタ、ソレハ何デアアルカト云フト、鑛物屋ガ鉄鑛ヲ熔カスニ鑛石ヲ一割以上混ゼテ吹クコトデスガ、ソレハ一大發見デアルト言ハレタ、假ニ全國デ八十萬噸ノ鉄鑛ヲ使フト致シマシテ、其ノ一割ヲ混ゼルト八萬噸デス、サウスルト、四萬噸ノ鉄鑛ガソコニ出テ來ル、本年アタリハ非常ナ鉄鑛ノ減額デスガ、斯ウ云フモノヲ助長セラレテ行ク上ニ付テ、アノ製鐵所アタリガ、自己ノ製鐵所ト云フコトデナク、鑛業ノ開發ハ日本ノ全體ノ鉄鑛ヲ殖ヤスコトダト云フ考ノ上カラ、特ニ御監督ヲ戴イテ、サウシテ協力シテ是ガ開發ニ努メルヤウニシテ戴キタイト私ハ考ヘルノデアリマス、當局ノ御考ヲ承リタイ

○小金政府委員 鐵鑛石、殊ニ國內產ノ鐵鑛石ノ利用ニ付キマシテ、御趣旨ハ十分拜聴致シマシタ、其ノ取扱振ニ付キマシテハ當面ノ責任者デアアル所ノ鐵鋼局當局ニモ能ク御傳ヘ致シマスルガ、昨年マデ私ガ鐵ノ方ノ仕事ヲ御預リシテ居ツタ時ニハ、正ニ

瀧澤サンノ仰セノヤウナ方向ニ指導シツツアツタノデアリマス、今日ト雖モサウ云フ風ニハ向ケツツアルト思ヒマスケレドモ、色々ナ事情ガアルノデハナイカト存ジマス、併シナガラ今仰セニナリマシタコトハ、極メテ御尤モデアリマスノデ、其ノ御趣旨ヲ能ク御傳ヘ致シマス

(委員長退席、篠原委員長代理著席)

○瀧澤委員 只今ノ御話ノ通り是ハ其ノ當時ノ局長ニモ御話申上ゲテ、サウ云フ風ニナツタト思ツテ居リマスガ、獨立シタ會社ガ出來マシテモ、中々助成シテ呉レナイ、サウシテ實際ニヤツテ行キマス、良イ物ガ出テ居ルニモ拘ラズ、協力ヲシナイ、是ハ甚ダ私ハ遺憾ニ存ジマスカラ、ドウカ其ノ當局ノ御方ニ十分ニ御話ヲシ戴イテ、日本製鐵會社ノ如キハ、唯製鐵會社ノ利益ノミデナク、日本全體ノ利益ノ上ニ活動ヲシテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトヲ重ネテ御願ヲ致シマス

更ニ大臣ガオ出デニナリマシタノデ伺ヒマスガ、私共ハ產金會社ヲ持ヘタナラバ、日本ノ產金ハ五箇年目ニハ五億ニ達スルト云フ、其ノ御説明ヲ御尤モト致シテ產金會社ト云フモノガ出來上ツタノデアリマス、然ルニ其ノ後ノ狀況ハ御承知ノ通りノ事柄デアリマス、是ハドウ云フ點ニ缺陷ガアツテ是ガ思フヤウニナラナカツタカト云フコトモ、御當局ハ御承知ノ筈ダト思ツテ居リマスガ、私共門外漢ヲ以テ致シマシタナラバ、今日ノ實際ノ金ノ値ト云フモノハ、買上ノ値段ト非常ニ差ガアル爲ニ、是ガ密輸出ガ行ハレルト云フヤウナコトデ、其ノ產金ガ思フヤウニ集マラナイデアラウカト云フ疑ヲ存シテ居ルト共ニ、又實際ニ於テ今

ノ產金獎勵ノ方針ガ誤ツテ居ルカラ、今日豫想ノ產金ガ出ナイト考ヘ得レルノデアリマスガ、之ニ關シテ今後產金會社設立ノ當時ノ如キ實際ヲ、ドウシテラ舉ゲルコトガ出來ルカト云フ御考ヲ承リタイト思フノデアリマス

○藤原國務大臣 瀧澤君ノ只今ノ御質問ハ御趣旨ニ於キマシテハ如何ニモ御尤モト存ジテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテハ政府ニ於キマシテモ何ト力之ヲ是正シテ、產金ノ目的ヲ達スルヤウニ致サナケレバナラナイト云フ積リヲ以チマシテ、大藏當局ト色色協議ヲ致シテ居ル譯デアリマスカラ、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス

○瀧澤委員 只今大臣ヨリノ御答辯デ御協

議中デアルト云フ御話デアリマスカラ、ソレデ結構デアリマス、私共素人考デハ、既ニ金ノ値段ト云フモノガ、實際ニ於テ高クナツテ居ル、之ヲ高ク御買上ニナツタナラバ金ガ集マルノデアアル、高ク御買上ニナルト云フコトハ、當ニ山ニアル所ノ金ノミナラズ、オ互ノ筆筒ノ中ニアル金モソレニ依ツテ出テ來ルコトト思ヒマスノデ、ソレダケヲ私ハ申上ゲテ置キマス、私ノ質問ハ是デ終リマス

○篠原委員長代理 澤田君

○澤田委員 私ハ昨年商工省ニ居ツタノデ、隨テ餘リ質問等ヲスルコトヲ避ケタイト思ツテ居ツタノデスガ、質問者ノ都合デ只今質問ノ機會ヲ得マシタ、幸ニ大臣モ居ラレルノデ私モ質問シヨウト思ヒマスガ、私モ今瀧澤君ノ言ハレタ此ノ一點ヲ實ハ御伺シタイト思ツタノデス、大臣カラ金ノ値上ニ對シテ大藏省ト打合せ中ト云フ御答辯デ、此ノ點ハ非常ニ満足シタノデアリマス

ガ、先般來石炭問題ニ對シテ盛ニ豫算委員會デ論議セラレマシテ、爲ニ一番大切ナ金ノ問題ニ對シテ多クノ論議ヲ聽ク機會ガナカッタヤウニ思ツテ居リマス、デアリマス、唯私新聞見タ時此ノ金ノ値上問題ガ出タヤウデアリマスガ、其ノ時ノ大臣ノ答辯トシテ是亦新聞見ル所ニ依ルト、金ノ値上ガ一般ノ經濟界ニ及ボス影響ガ多イト云フ風ニ出テ居リマシタカラ、私ハ金輸出禁止ノ時代ニ於テハ是ガ一般物價ニ大ナル影響ノアルベキモノニアラズシテ、金ハドウシテモ金ノ國際相場ニマデ日本ハ持つテ行カナレバイカスト考ヘマシテ、今御伺シヨウト思ツタラ、瀧澤君ニ御答ニナリマシタガ、改メテ御伺シマス、私ハ金ハ國際相場以上ニ買ツテモ宜イモノデアアル、札ハ所謂「ペーパーマネー」デ直グ出來ルモノデアツテ、何等ノ般物價ニ影響ハナイモノト思ツテ居リマス、此ノ點大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○藤原國務大臣 澤田君ノ御尋ハ、御説トシテ洵ニ傾聴致シテ居リマス、但シ今政府ニ於テ協議ヲ致シテ居リマスコトガ、ドウ云フ工合ニ進行シテ居ルカ、其ノ内容ヲ未確定ノ中ニ申上ゲルコトハ如何カト存ジマス、ドウ云フ風ニ是ガ落著キマスカ、色々議論ヲシテ見マスレバ、政府部内ニ於キマシテモ、今日マデ此ノ問題ガ遷延シテ參ツテ居ルニ付キマシテハ、相當ノ事情モアリ、相當ノ理由モアツテ、唯無意味ニ漫然トシテ今日ニ至ツテ居ルノデハナイノデアリマシテ、當業者ノ御事情モ能ク政府ニ於テハ承知シテ居リマスガ、唯相當ニ色々事情モアリ、又色々議論モアリ、理論的ノ根據モアリマシテ、茲ニ至ツテ居ルト云フコトハ、澤

田君モ能ク内部ノ事情ニ御精通ノコトト思ヒマスガ、ソナ譯デアリマスカラ、ドウカ此ノ席上ニ於キマシテ内容ヲ申上ゲルト云フコトダケハ御猶豫ヲ願ヒマシテ、唯何トカ善處シテ再檢討ヲ加ヘテ參リタイト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス

○澤田委員 大臣ヲ前ニ置イテ申上ゲルコトハ洵ニ恐縮デアリマスガ、一般ノ人々ハ商工大臣ニ藤原サンガナラレタト云フコトニ對シテ非常ナ期待ヲ持つテ居リマス、此ノ内閣ノ大臣ニハ色々特色ノアル立派ナ人が居リマスケレドモ、商工大臣トシテ藤原サンガナラレタト云フコトニ對シテ非常ナ期待ヲ持つテ居ル、今マデノ人ハヤハリ一種ノ役所型ノ人が多カッタノデアリマスガ、先般來本會議其ノ他ニ於テ大臣ノ力強イ答辯ニ對シテ、非常ナ期待ヲ持つテ居リマスノデ、此ノ點ハ是非實現スルヤウニ御願シタイト思ツテ居リマス、隨テモ金ノ問題ハ是以上申シマセヌガ、私ハ此ノ儘ニシテ置クナラバ、如何ニ産金ノ計畫ガ立つテ居リマシテモ、段々ト増産ノ計畫ガ思フヤウニ行カナクナルノデハナイカト云フ深キ憂ヲ持つ者デアリマス、是ハ小金サンハ十分ニ調査サレテ居リマスカラ、ドウカ大臣ヲ才援ケ下サイマスヤウ此ノ點ヲ御願致シマス

ソレカラ先刻三十三條ノ問題ニ對シテ試掘權ガ四年デ終ラントスル時ニ採掘ヲ願ヒ、其ノ許可ガ得ラレヌケレバ、法律ノ上カラ言ツテ性質ガ異ルカラ、ソレヲ掘ルコトハ出來スト云フ御話デアリマシタガ、此ノ點ハ現在當業者ノ非常ニ心配シテ居ル所デアリマス、試掘願ヲシテ而シテ其ノ調査ノ結果、試掘權ヲ與フルモノニアラズトシ

テ之ヲ却下スル場合アリトシテ、其ノ時ハ却下スルカ或ハ許可スルカ、兎モアレ決定スルマデハ尙ホ試掘ノ繼續權ノアルモノダト云フヤウナコトヲ法律上ニ御認メニナルコトハドウデアアラウカト云フコトヲ一寸御伺致シマス

○小金政府委員 先程ハ試掘權者ガ其ノ試掘期限ノ滿了間際ニ、採掘願ヲ出シニナツタ例ヲオ上ゲニナリマシタガ、ソレハ試掘權者ガ其ノ期間ノ滿了シタ後十日以内ニ其ノ元ノ地域ニ付テ、試掘願ヲ出シタ場合モ、同ジ試掘權デアリマシテモ權利ノ性質ガ全然違フノデアリマスカラ、其ノ點ハ何レモ法律上ハ正當ニ鑛物ヲ採掘スル權利ハナイノデアリマス、採掘權ヲ出シニナツタ場合ノミナラズ現在ノ法制ニ於テ試掘權者ガ試掘期間滿了後十日以内ニ試掘願ヲ出シニナツテ、其ノ許可アルマデニ付テ又同ジト云フ意味ニ御解釋ヲ願ヒタイノデアリマス、只今澤田サンカラ御尋ノ試掘權者ガ試掘期間中ニ兎ニ角採掘願ヲ出シタガ許可ナリ不許可ナリノ處分ガ來ルマデニ試掘期間ガ滿了シテシマツタ、此ノ際ハ期間滿了後ト雖モ、許可又ハ不許可ノ處分ガ來ルマデ尙ホ適法ニ鑛物ノ掘採ヲ續ケルコトガ出來ルヤウニスル方法ニ付テノ御質疑デアリマスガ、ソレハ許可或ハ不許可ノ處分ヲスルマデノ期間ガ不定デゴザイマス、先程モドナタカ御質問中ニ御指摘ニナリマシタヤウニ相當長イ期間ガ掛ルモノモアリマスシ、又比較的調査其ノ他ガ出來テ居リマシテ、極メテ簡單ニ許可不許可ノ處分ガ出來ルモノモアリマス、所ガ試掘權者ガ採掘願ヲ出シ、又他ノ試掘願ヲ出サレル場合ニ於キマシテ、少シ新シイ地域ヲ加ヘタ

リ、所謂區分的ノ増補ト云フヤウナコトヲ引掛ケテ來ラレマシテハ、調査ニ容易ナラヌ暇ヲ取りマス、サウ云フヤウナコトガアリマシテ、其ノ間ノ處置ハドウシテモ法律上ハヤハリ期間滿了ト共ニ權利ガ消滅スル、權利ガ消滅スルト同時ニ法律上鑛物ヲ採掘スル權利ガナクナル、斯ウ云フ建前ヲ執ラザルヲ得ナイノデアリマス、併シナガラ實際其ノ試掘鑛區ニ鑛物ノアルコトガ分リ、又其ノ鑛物掘採ノ計畫モ概ネ妥當デアルト云フヤウナ場合ニ付キマシテハ、其ノ個々ノ具體的ノ山ニ付テ適當ナ促進的ナ措置ト云フヤウナモノハ、十分執リ得ルコト存ジマス

○澤田委員 増産獎勵金ヲ出スコトニ付テ世間往々此ノヤウナ説ガアルノデス、詰リソレ等ノ金ヲ貰フ爲ニ、現ニアル坑道ヲ掘リ進メテ行ケバ宜イノダガ、ソレハ假ニナイモノトシテ、新シイモノカラ掘ルトカ、サウ云フコトヲシテソレヲ増産ナリトシテヤツテ居ル、サウ云フ惡用トデモ云フヤウナコトヲヤル結果、石炭ノ如キモ減産スル、多分ニサウ云フ點ガアルト云フコトヲ言フ者ガ世間ニアリマスガ、之ニ對スル御見解ハ如何デゴザイマスカ

○小金政府委員 獎勵金ヲ貰ハンガ爲ニ或ル期間又ハ或ル山ニ付テ減産スルト云フヤウナコトハ、私共モ多少耳ニシタコトガゴザイマスガ、現在出シテ居リマスル諸般ノ獎勵金ハサウ云フ弊害ハ伴ハナイト存ジマス、ソレハ現在ノ採掘獎勵金ハ一米掘ツテ鑛物ヲ採セバ何ガシカラ與ヘルト云フヤウナ仕組ニナツテ居リマスルノデ、其ノ點ハ……

○澤田委員 一寸……採掘ニアラズシテ増

産ノコトデス

○小金政府委員 探鑛ノ方ハ弊害ハナイト思ヒマス、ソレカラ増産獎勵金ノ方ハ只今一ツモ實施シタモノハゴザイマセヌ、唯金ニ付キマシテ金ノ増産部分ニ付テハ一瓦當リ一圓又ハ二圓ヲ交付スルト云フヤウナ實質ヲ持ツタ規則ヲ大藏省ガ出シテ居ルヤウデス、是ハハツキリ一圓トカ二圓ニハナリマセヌ、今ノ勘定デ行キマス其ノ額マデニ達シナイ、其ノ範圍内ト云フコトデ、一寸難カシイ規則ガ出テ居リマス、ソレヲ目當ニシテ出ルベキ金ヲ抑ヘタリ、又何カ細工ヲスルト云フヤウナコトハ今日マデゴザイマセヌ、併シナガラ今澤田サンノ御心配ニナルヤウナ點モ、増産獎勵金デヤルト兎角サウ云フコトガアリマス

〔篠原委員長代理退席、委員長著席〕

サウ云フ虞ガアリマスノデ、其ノ運用ニ付テハ十分注意スルト共ニ、増産獎勵金ヲ出スニシテモツト簡單ナ方法デ、而モサウ云フ細工ヲシテモ何等ノ效果ガ現ハレナイ、即チ正直ニヤツタ方ガ宜イト云フヤウナ仕組ニ致シタイト云フ考ヲ吾々ハ持ツテ居リマス

○澤田委員 次ニ鐵道運賃ノコトニ付テ御尋シマス、昨年鐵道運賃ヲ改正シテ、増産ニ對スル八割トカ云フヤウニシタノデス、其ノ結果、金ハ非常ニ宜シウゴザイマスケレドモ、銅ニ對シテハ宜クナイ、金分ノアルモノニ付テモ宜クナイ、其ノ他鉛トカ、亜鉛トカ何レモサウ云フコトニナツテ居リマスガ、改正セラレタ結果トシテ金ダケハ宜シイケレドモ、其ノ他ノ鑛物ハ却テ改正ノ結果損シテ居ルコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、如何デゴザイマセウ

○小金政府委員

昨年ノ秋デスカ、鑛物ノ運賃輕減ニ付テ鐵道省ガ運賃割引ノ實施ヲ致シマシタ、其ノ大要ヲ申上ゲマス、大體ニ於テ何レモ不利益ニナツテ居ルモノハナイト私共ハ認メマス、鐵道省トノ交渉ノ結果大體ニ於テ先ヅ第一ニ金鑛及ビ金銀鑛ハ一律ニ五割引ヲスルト共ニ、増産部分ニ對シテハ八割引ヲスル、第二ニ金銅鑛ハ一律ニ普通運賃率ニ對シテ約二割引ノ運賃率トスルコト、ソレカラ増産部分ニ付テハ五割引ニスル、第三ハ銀鑛、銅鑛、鉛鑛、錫鑛、アンチモニー鑛、水銀鑛、亞鉛鑛、鐵鑛、硫化鐵鑛、クロム鑛、鐵鑛、マンガン鑛、ニッケル鑛、コバルト鑛、硫黃鑛、金屬製鍊用「アルミナ」、是等ニ對シマシテハ一律ニ普通運賃率ニ對シテ約二割引ノ運賃率ヲ定メル、同時ニ増産部分ニ對シテハ四割引ニスル、斯ウ云フ風ニ大體ナツタト存ジマス、ソコデ鑛物ノ「コスト」ノ中デ運賃ト云フヤウナモノガ相當ナ部分ヲ占メルト云フヤウナコトカラ、其ノ點ニ十分注意ヲシロト云フ御趣旨ト拜シマシテ、今後モ鑛物ノ運賃政策ニ付キマシテハ十分研究ヲ致シタイト存ジマス、尙ホ具體的ニ何カ御氣付等ノ點ガアリマシタナラバ御指摘願ヒマシテ、出來ルダケ考慮ヲ加ヘタイト存ジマス

○澤田委員 實ハ今朝或ル常業者ガ來マシテソレヲ懇ヘテ來マシタカラ、御伺シタノデアリマスガ、アトデ其ノ表ヲ御廻シヲ御願致シマス
ソレカラ總テノ鑛產ガ増産出來ヌト云フコトニ對シテ人的資源ト、物的資源ノ不足ガ第一原因ヲ成シテ居ル、物的資源ハオ五色々心配シナケレバナリマセヌ

ガ、人的資源ニ對シマシテハ現在在ル數ノ人ヲ以テ——其ノ人ヲ増スバカリデナク、

現在ノ數ヲ以テシテモ、ヤリ方ニ依ツテハ相當成績ヲ擧ゲ得ル、例ヘバ現在居ル人々ガ假ニ一日一時間餘計働クト云フコトニナルト、總テノ產額ノ一割以上、或ハ一割五分以上モ殖エルト云フコトハ是ハ固ヨリノ次第デアリマスガ、ソレガ中々思フヤウニ行カナイノデ、或ハ金ヲ與ヘタラ宜イカト思ツテ、金ヲ與ヘルト、其ノ結果却テ惡イト云フ點モアル、ソレ等ニ對シテモ色々御研究デアラウト思ヒマスガ、私ハソコニハヤハリ精神上ノ——先達テ川保君ガ本會議デモ言ヒマシタ如ク、將來ノ生活ノ保障ト云フコトヲ考ヘルコトモ必要ダシ、或ハ又事變下ニ於ケル産業戰士トシテ是等ノ人々ニ對シテ産業功勞章ト云フ制度ヲ作りマシテ、精神的ニ勵マシテ働カセルト云フコトモ大切ナコトデヤナイカト思ヒマスガ、是等ニ對シテ何カノ御計畫デモアリマセヌカ

○小金政府委員 鑛夫其ノ他ノ從業員ノ能率増進ニ付キマシテハ、御説ノ通り極メテ大切ナ問題デアリマシテ、各鑛山ニ於テモソレノ研究ヲ致シテ居リマス、山ニ依リマシテソレノ特徴ト申シマスガ、癖ナドモアリマスノデ、ソレ等ノ山自體ノ特徴ヲ取入レ、ソレノ其ノ山ニ適シタ能率増進ヲヤツテ居ラレルヤウデアリマス、併シナガラ是ハ今御指摘ニナリマシタヤウニ中々難カシイ問題デアリマス、殊ニ鑛夫其ノ他ノ從業員ノ生活ノ保障等ニ付キマシテモ出來ルダケノ施設ハシテ行キタイト考ヘテ居リマス、此ノ點ハ厚生省ノ方ニ於テモ十分考ヘテ戴キタイト思ヒマスケレドモ、

鑛山ノ開發ト云フ方面カラ致シマス、是ハ厚生省ダトカ何ダトカ言ツテハ居リマセヌ、サウ云フ根本的ナ問題ニ付キマシテハ

吾々ノ方デモ増産ヲ如何ニシテ實現スルカト云フ一ツノ方法トシテ、非常ニ重要視シテ此ノ問題ヲ取扱ツテ居リマス、尙又是等ノ人々ハ本當ニ鑛山ト云フ難カシイ、而モ場合ニ依リマシテハ危險ノ多イ所デ働クノデアリマスカラ、是等ニ對シテ産業功勞章ト云フヤウナ一ツノ表彰制度ヲ設ケタラト云フ御趣旨ノヤウデアリマス、洵ニ御同情ノアル言葉ヲ伺ヒマシテ、鑛山從業員ガ此ノ事ヲ聞キマシタラ勇躍シテ感謝スルガラウト思ヒマス、只今鑛業報國會ト云フヤウナ團體ヲ各鑛山ニ組織シテ、鑛業開發ヲ促進ガ御國ノ爲ノ御奉公デアルト云フヤウナ精神ヲ鼓吹シテ、鑛夫其ノ他從業員ノ活動ヲ促進シテ居リマス、他方又社団法人日本鑛山協會ト云フノヲ改組致シマシテ、新ニ會長制度ニ致シ、廣ク鑛山ノ從業員——鑛夫ノミニ限ラズ、鑛山ト云フ一ツノ大キナ全體ヲ表彰シタイト云フ制度ヲ設ケテ今日マデ十年餘リ續ケテ來テ居リマス、尙ホ日本鑛山協會ノ改組ヲ機トシテ、只今御指摘ニナリマシタヤウナ功勞者ノ表彰ニ付キマシテモ、モウ少シ範圍ヲ擴大シテ——マダ確定ハ致シマセヌガ、私共ノ考デハ一ツノ鑛山監督局ノ管内ニ於テ優秀ナ者トカ、功勞ノ多カツタ者ハ、手取り早く表彰ガ出來ルヤウナ組織モ只今考究中デアリマス

○瀧澤委員 一點ダケ御伺致シタイトハ、鑛山開發ニ一必要ナコトハ、素人ガ一生懸命ヤリマスケレドモ、之ヲ相談スル場所ガナイ、鑛山監督局ハ參リマシテモ、中々サウ云フ相談ニ應ゼラレナイノデアリマス、

又サウ云フ相談ヲスルヤウナ場所ガアリマシテモ、私立ノ人デアルトカ、當ニナラナイト云フヤウナコトデスガ、實際此ノ法ヲ運用シテ、本當ニ鑛業ノ發達ヲ期スルニハ、唯地質調査デアルトカ、サウ云フコトデナク、直接鑛山ヲ發見シテ、ソレヲ如何ニシテ尙ホ探鑛スルカ、或ハ如何ニシテ之ヲ開發スルカト云フ實際ノ問題ニ對シテ相談スル場所ガナイノ非常ニ遺憾ト存ジテ居リマス、私ハ何カ斯ウ云フヤウナ機關トシテ鑛業相談所、若クハ指導所ト云フヤウナ部ヲ鑛山監督局内ニ設ケラレルカ、或ハ適當ナ所ニ御置キニナツテ、サウシテ是等ノ人ノ顧問ニナリ、指導者ニナラレルヤウナ施設ヲシテ戴キタイト思フノデアリマスガ、之ニ關シテ御考ハ如何デアリマスカ

○小金政府委員 鑛業相談所或ハ鑛業指導所ト云フヤウナモノヲ各鑛山監督局ニ設置シタナラバ、是ハ極メテ成績ヲ得ルコトト存ジマスガ、色々ナ都合デマダ實現スルニ至リマセス、併シナガラ鑛山監督局ニハ、ソレノ監督局長ノ責任ト申シマスカ、監督局長ノ取計ヒデ相談部トカ、或ハ指導部トカ云フ意味ノ働キヲスルヤウナ機關——機關ト云フト一寸大袈裟デアリマスガ、サウ云フヤウナ係ノヤウナモノヲ設ケテ居ル所モアルヤウデゴザイマス、御説ノ通り直接鑛山ニ付テ實際問題ヲ指導シテ、其ノ鑛山開發上ノ問題ヲ解決シテ行クコトハ、是ハ仰セノ通り極メテ大切デアリマスノデ、其ノ役所ガ直接サウ云フ風ニヤツテ居ル施設ノ外ニ、色々御非難ヲ蒙ルノデアリマ

スガ、日本産金振興株式會社トカ、帝國鑛業開發株式會社トカ云フヤウナモノニ、其ノ會社ノ性質上當然サウ云フヤウナ働キヲ爲サシメルヤウニ仕向ケツツアルノデアリマスガ、何レモマダ半年經ツカ經タナイトカ、或ハ一年半カコロデアリマスノデ、技術者モサウ云フ方面ノ仕事ニ十分慣レテ居リマセスシ、技術者ノ數目體モサウ十分デナイノデ、サウ云フ民間ノ御要望ニ直チニ應ズル譯ニハ行キマセスガ、吾々ノ氣持トシテハサウ云フヤウナ役割ヲ果サセタイト存ジマス

○瀧澤委員 只今御答ヲ得テ大變私ハ満足致シテ居リマスガ、是ハ産金會社若クハ開發會社ト云フ所デナク、色々ノ連絡ガアリマスカラ、相談所ヲ監督局ニ附設サレルコトガ一番總テノ上ニ便利デアリマス、ソレカラ今ノ監督局ノサウ云フ方面ニ致シマシテモ、直接指導サレルノデアリマスカラ、旅費ガ非常ニ多ク要スルコトト私ハ存ジテ居リマス、然ルニ各監督局ニ配付セラレル所ノ旅費ハ頗ル少イヤウニ私ハ思ツテ居リマス、デスカラドウカ指導所ト云フヤウナモノヲ設ケラレナイトシマシテモ、監督局ニサウ云フ課ヲ置キマシテ、ソレハ實際指導スルノデアルカラ、出張ガ多イノデアリマス、是等ノ費用ヲ來年度ニ於キマシテハ、或ハ本年度適當ナ費用カラソレ等ニ御繰入ニナリマシテ、サウシテ今年度カラ何トカ之ヲ強化セラレルヤウニ御願致シタイト思フノデアリマス

○小金政府委員 鑛山開發ノ爲ノ鑛業相談所トカ、指導所トカ云フヤウナモノハ、成ベク鑛山監督局ニ置クガ宜イト云フヤウナ御趣旨ハ能ク拜承致シマシタ、現在鑛山協會ノ仕事トシテ、東京大阪ニ鑛業相談所ト云フヤウナ小サイモノヲ設ケテ居リマスガ、勿論是デ十分ダトハ思ツテ居リマセス、只

今鑛山監督局ノ經費ニ付テ御心配ガアリマシタガ、實ハ昭和ニ入リマシテモ鑛山監督局ノ經費悲慘ナ運命ニ遭ツタモノハゴザイマセス、是ハ寧ろ何ノ爲ニ役所ヲ置クカト云フコト程ヒドイ削減ヲ年々受ケテ居リマス、鑛山監督局ノ爲ニ使ツタ金ハ、昭和四年ニ於キマシテハ僅ニ五十八萬一千圓、ソレガ昭和七年ニハ四十九萬圓デ、是デ日本全國ノ鑛山ノ監督ナリ、指導ナリガ一體ドウシテ出來タカ、屢御指摘ニナル通りニ出來テ居リマセス、地質調査ハ愚カ、是デハ災害ガ起キテモ職員ガ出張スルノニ旅費ガ無カツタ、サウ云フ狀況ガ昭和七年デアリマス、ソレカラ多少ノ増額ハアリマシタガ、昭和十二年マデ位、即チ事變ノ發生マデハ殆ド目ボシイ經費ハナカツタノデアリマス、隨テ優秀ナル技術者ヲ澤山保有シテ置クナドト云フコトハ、夢ニモ思ハレヌコトデ、如何ニシテ探鑛冶金ノ技術ヲ整理スルカト云フコトガ、行政官廳ノ行政ノ眼目デアツタト云フヤウナ、悲慘ナ狀態ニ在ツタノデアリマス、ソレガ鑛山ノ開發ガ必要デアルカラト云ツテ、サアサウ云フ役所デアリナガラ、何ガ無イカニガ無イト云フ御小言ヲ非常ニ受ケテ居リマス、是ハ内輪話デアリマスガ、サウ云フ狀態デアツタカラ——吾々何モ今マデシナカツタト云フコトハ決シテ申シマセ

ス、サウ云フ狀態デアツテモ、日本ノ山ノ開展ハヤハリ續ケテ來タノデアリマシテ、調査モソレノ其ノ計畫ヲ進メラレタコトト思ヒマスノデ、サウ云フヤウナコトハ決シテ彼此レ申スベキデハナイト存ジマスガ、只今偶、經費ノ點ヲ御心配ヲ戴キマシタノデ、御參考マデニ申上ゲタノデアリマ

シテ、ソレガ昭和十四年度ハ合計百三十九萬九千圓ト云フ風ニ非常ナ額ニ増額シテ居リマス、隨ヒマシテ指導方面ニ付キマシテモ、旅費等ノ心配ハ先ツナク、出來ルダケノコトハ出張若クハ現場ノ指導モ出來、又御相談ニモ與レルコトト存ジマス、是ガ運用ニ付キマシテハ尙ホ御心配ノ點モアリマシタ通り、特ニ注意ヲ致シタイト存ジマス

○加藤委員 一寸資料ノ請求ヲシテ置キタイト思ヒマス、第一ニハ過去二十箇年間ノ我國内地ノ銅生産高ト其ノ價額及ビ量、第二ハ今申シタモノノ輸出高、其ノ價額及ビ量デアリマス、第三ハ主要鑛山別產銅高ノ増減、是モ二十箇年間ノ分ヲ御願致シマス、ソレカラ同ジク銅ノ事變以來ノ需要量、ソレカラ次ハ其ノ不足ノ手當量、次ニ鑛業法所定ノ重要鑛物別ノ鑛產高、是ハ過去十箇年間デ宜シウゴザイマス、次ニ鐵、石炭、石油、其ノ他鑛業法所定ノ産業上、軍事上特ニ必要ナ鑛物ノ輸入高、是ハ製造品ヲモ含メタモノヲ御願シタイト思ヒマス

○小金政府委員 只今御指摘ニナリマシタ銅其ノ他ノ鑛業法上ノ鑛物ノ統計ハ、遺憾ナガラ全部資料トシテ提出出來ナイコトニ相成ツテ居リマス、殊ニ軍用資源秘密保護法ト申シマスカ、ソレニ係ルモノガ相當アリマスノデ、是ハ一ツ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○加藤委員 ソレデハ輸入高デモ宜シイガ、ソレモイケマセスカ

○小金政府委員 事變發生以來ノ輸入高ハ一寸私共ハ取計ヒ兼ねマス、御諒承願ヒマス

○加藤委員 一寸資料ノ請求ヲシテ置キタイト思ヒマス、第一ニハ過去二十箇年間ノ我國内地ノ銅生産高ト其ノ價額及ビ量、第二ハ今申シタモノノ輸出高、其ノ價額及ビ量デアリマス、第三ハ主要鑛山別產銅高ノ増減、是モ二十箇年間ノ分ヲ御願致シマス、ソレカラ同ジク銅ノ事變以來ノ需要量、ソレカラ次ハ其ノ不足ノ手當量、次ニ鑛業法所定ノ重要鑛物別ノ鑛產高、是ハ過去十箇年間デ宜シウゴザイマス、次ニ鐵、石炭、石油、其ノ他鑛業法所定ノ産業上、軍事上特ニ必要ナ鑛物ノ輸入高、是ハ製造品ヲモ含メタモノヲ御願シタイト思ヒマス

○小金政府委員 只今御指摘ニナリマシタ銅其ノ他ノ鑛業法上ノ鑛物ノ統計ハ、遺憾ナガラ全部資料トシテ提出出來ナイコトニ相成ツテ居リマス、殊ニ軍用資源秘密保護法ト申シマスカ、ソレニ係ルモノガ相當アリマスノデ、是ハ一ツ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○加藤委員 ソレデハ輸入高デモ宜シイガ、ソレモイケマセスカ

○小金政府委員 事變發生以來ノ輸入高ハ一寸私共ハ取計ヒ兼ねマス、御諒承願ヒマス

○加藤委員 ソレデハ輸入高デモ宜シイガ、ソレモイケマセスカ

○小金政府委員 事變發生以來ノ輸入高ハ一寸私共ハ取計ヒ兼ねマス、御諒承願ヒマス

○加藤委員 ソレデハ輸入高デモ宜シイガ、ソレモイケマセスカ

○小金政府委員 事變發生以來ノ輸入高ハ一寸私共ハ取計ヒ兼ねマス、御諒承願ヒマス

○加藤委員 ソレデハ已ムヲ得マセヌ
○櫻井委員長 或ハ此ノ法案ノ終ルマデノ
間ニ、外部へ發表出來ナイコトデ是非尋ネ
タイト思フコト、或ハ政府ノ方カラ祕密會
デモ要求シテ其ノ場合御説明ヲ願フコトモ
アリ得ルカモ知レマセヌカラ、御含ミヲ願
ヒタイト思ヒマス、明日ハ午後二時ヨリ開
會致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス
午後四時二十二分散會

昭和十五年二月二十八日印刷

昭和十五年二月二十九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局